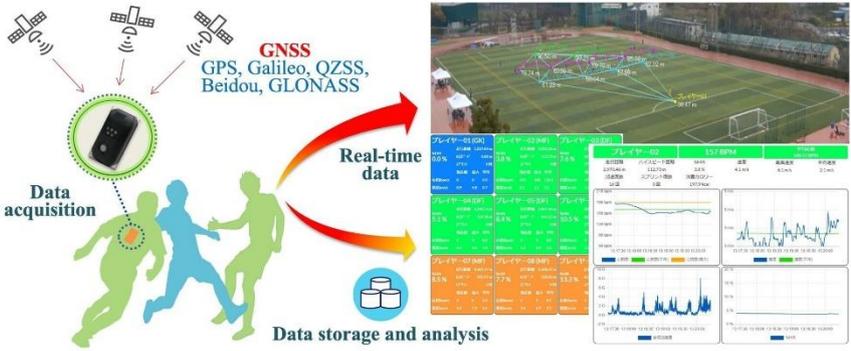


受賞者氏名	今井 龍一	
所属	デザイン工学部都市環境デザイン工学科	
受賞年月日	2024年4月5日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	一般社団法人 情報処理学会	
受賞名	業績賞	

受賞(研究)内容詳細	<p>業績名:スポーツ情報処理のためのセンシングデバイス・システムの開発実践 https://www.ipsj.or.jp/award/gyoseki.html</p> <p>受賞者: 田中 成典 (関西大学) 今井 龍一 (法政大学) 政木 英一 (クロスセンシング(株)/アジア航測(株)) 山田 貴之 (クロスセンシング(株)) 松林 豊 (クロスセンシング(株)/アジア航測(株))</p> <p>建設業界で培ってきた計測技術の横展開を試み、フィールドスポーツ全般の選手の位置、姿勢と心拍情報を収集・解析できるセンシングデバイス・システム「xG-1」を開発した(下図)。そして、サッカー(FIFA)とラグビー(WORLD RUGBY)の認証を取得した。</p> <p>特徴としては、選手の走行距離、トップスピード、スプリント回数、加減速回数やインパクト回数をリアルタイムに可視化し、試合中に指導者が選手の状態や状況を把握し、適宜な判断と指示を科学的に支援できる。また、練習データから選手の成長過程を把握し、試合前の状態も掌握できる。スポーツを科学する方策とその環境を実装し実践したことで、指導者の経験知とxG-1の科学的な情報を融合し、チームのレベルアップに貢献するものである。Jリーグの指導者や選手からも新たな気づきがあったとの声が多数寄せられた。</p> <div style="text-align: center;">  <p>スポーツ情報処理のためのセンシングデバイス・システム</p> </div>
------------	---